

## 秩父広域市町村圏組合火葬炉設備プロポーザル審査報告書

秩父広域市町村圏組合  
火葬炉設備選定委員会  
委員長 落合通明

### 1 業務概要

- (1) 事業名称 秩父広域市町村圏組合火葬炉設備工事
- (2) 選定方式 条件付き公募型プロポーザル
- (3) 発注者 秩父広域市町村圏組合管理者 久喜邦康

### 2 選定委員会

適正かつ、公平に業者を選定するため、学識経験者、地元町会代表者、構成市町代表者及び本組合職員による秩父広域市町村圏組合火葬炉設備選定委員会を設置しました。

#### (1) 第1回選定委員会

開催：平成24年11月27日（火）

内容：プロポーザル要綱の説明及び委嘱式

プロポーザル説明書、基本仕様書及び作成要領の決定

#### (2) 第2回選定委員会

開催：平成25年 1月22日（火）

内容：技術提案書提出要請者の資格及び技術提案評価方法の審査

#### (3) 第3回選定委員会

開催：平成25年 3月21日（木）

内容：プレゼンテーション、ヒアリング、最優秀者及び優秀者(次点)の決定

### 3 選定スケジュール

- (1) 募集の公告 平成24年12月19日（水）
- (2) 参加表明書受付締切 平成25年 1月15日（火）
- (3) 技術提案書受付締切 平成25年 2月22日（金）
- (4) 審査の実施 平成25年 3月21日（木）

### 4 審査方法

審査は、本選定委員会が行うこととし、原則として非公開としましたが、後述のプレゼンテーション及びヒアリングは一般公開により実施しました。

なお、評価事項は次のとおりとし、具体的な評価項目は、技術提案の提出依頼と合わせて通知しました。評価は、総合的かつ相対的に行い、最優秀者1者、優秀者(次点者)1者を特定しました。

また、既に稼働している火葬場への聞き取り調査(実態調査)を実施し、調査結果を踏まえて審査を行いました。

[評価事項]

- ① 組織の執行体制及び設備計画(インシヤルコストを含む)
- ② 安全対策、環境対策及び維持管理・補修計画の提案(ランニングコストを含む)

## 5 選定結果

最優秀者に太陽築炉工業株式会社を選定しました。

## 6 講評

本組合の火葬炉設備については、稼働中の秩父斎場から発生する黒煙や臭い等により近隣住民に多大な迷惑をかけていることを踏まえ、新火葬場建設に伴う地元町会との基本協定に「新火葬場は、公害防止を重視するとともに、良好な維持管理に努め、周辺地域住民の生活環境を保全することに万全を期します。」と記されたことから、公害防止対策を十分に図ることができる設備であることが強く望まれます。更には、当地域において唯一の火葬場であり、不測の事態において想定外が許されない施設であることから、機器の故障や非常時の対策が十分に配慮されている設備である必要もございます。

本プロポーザルは、LPガスを燃料とする火葬炉設備の請負実績がある等の条件を付けて一般公募いたしましたでしたが、国内でも火葬技術の非常に高い3者から技術提案書の提出をいただきました。いずれも当組合の求める水準を高度に達成し、公害防止対策が十分に図られ信頼性の高い設備を提案いただきましたことに、まず感謝申し上げます。

審査は、参加表明書と技術提案書、プレゼンテーション及びヒアリングの内容、先進導入自治体への聞き取り調査（実態調査）の結果により慎重かつ公正な評価を行い、委員会の総意により太陽築炉工業株式会社を最優秀者として特定しました。優秀者（次点者）については、最優秀者が辞退した場合等の予備候補者でございますが、今回の提案が3者であったことから発表は控えさせていただきます。

最優秀者の太陽築炉工業株式会社（A社）の提案は、公害防止に対する同社の方針や設備内容が非常に優秀であり、いかなる場合においても同一の火葬炉で火葬を完了できる仕組みが高次元で達成されておりました。これは同社独自の火葬炉構造と20年以上の実績がある高度な制御システムによることや、設備として二重三重に安全対策が取られていること、1炉1系統であること等によるものであると判断いたしました。更には、火葬炉運転の完全自動化による良好な作業環境やデレッキ作業廃止によるご遺体の心情配慮、省エネルギーや省力化についても十分に達成できておりました。これらにより、近隣地域での納入実績がほとんどないことを考慮しても、本組合の求める火葬炉設備を設置するパートナーとして相応しいと結論づけました。

B社の提案は、1炉1系統であり機器の故障や非常時の対策が優秀であり、担当する同社の拠点が本組合に最も近いことや地域貢献に対する考え方について高評価でございました。

C社の提案は、優秀な制御システムにより火葬炉の自動化や省力化が進んでいること、ご遺体への心情配慮について高評価でございました。

なお、提案された3者の設置工事費と維持管理費は非常に接近しており、特に設置工事費は、最高額と最少額で2.8%の差であったため、設備内容の審査に集中できたことが非常に有意義でございました。

最後に、技術提案をいただいた3者について、多大な労力と時間をかけて各資料を作成され、遠路よりヒアリング会場まで足を運んでくださったことに対しまして改めて感謝申し上げます。

※本文中の記載は、アルファベット順（ヒアリング順）である。